

JMC 米欧亜 IT トレンドウォッチ

2008 年 6 月 25 日

データ編:

<ハードウェア>

- 日本を除くアジア・太平洋地域における 2008 年第 1 四半期の印刷関連機器出荷台数は前年同期比 6.3%増の 650 万台となった。特に、インドネシア、フィリピン、シンガポール、韓国で、レーザー複合プリンターの出荷台数が大きく成長し、印刷関連機器市場を牽引しており、四半期ごとに 23~35%増の成長を見せている。(2008/6/12、IDC)
- 2008 年の世界における PC 出荷台数は前年比 15.2%増の 3 億 1,000 万台で、売上高は同 9.6%増の 2,860 億ドルとなる見込み。また、2012 年には、出荷台数は 4 億 7,200 万台、売上高は 3,540 億ドルに達する。2008 年の米国における PC 出荷台数は、前年比 5.7%増の 3,500 万台の見込み。(2008/6/11、IDC)
- 欧州 TV 出荷台数は、2012 年には、5,310 万台になり、2007 年と比べて 24%増となる見込み。2008 年第 1 四半期(出荷台数の記載なし)のメーカー別出荷台数シェア・トップ 3 は、① Samsung (31.0%)、② Philips (13.4%)、③ LG 電子 (12.7%)。欧州では、特に、ロシア、トルコなど東欧地域で液晶、プラズマTVの成長が堅調で、2008 年末には全体の 75%を占め、2012 年に出荷台数は 1,540 万台に達する見込み。(2008/6/12、DisplaySearch)
- 2008 年第 1 四半期の世界ノート型 PC 出荷台数は、前年同期比 35%増の 3,100 万台となった。メーカー別シェアは、① Hewlett-Packard (HP、20.8%)、② Dell (15.1%)、③ Acer (14.6%)、④ 東芝 (9.3%)、⑤ Lenovo (7.5%)。その他のメーカーでは、Apple と Asus がシェアを伸ばして 7 位、8 位になり、一方で、ソニーがシェアを下げ 9 位となった。(2008/6/10、DisplaySearch)
- 世界における 2008 年第 1 四半期のディスク・ストレージ・システム市場の売上高は、前年同期比 8.4%増の 67 億 3,900 万ドルとなった。メーカー別シェアは、① HP (19.4%)、② IBM (15.6%)、③ EMC (15.4%)、④ Dell (10.1%)、⑤ 日立 (6.6%)。また、外部ディスク・ストレージ・システム市場の売上高は、前年同期比 10.8%増の 49 億ドル。メーカー別シェアは① EMC (21.4%)、② HP (12.4%)、③ IBM (11.5%)、④ Dell (9.3%)、⑤ NetApp (9.0%)。ネットワーク・ディスク・ストレージ・システムの売上高は、前年同期比 14.9%増の 36 億ドル。(2008/6/6、IDC)

<ソフトウェア>

- 世界における 2007 年のサプライ・チェーン・マネジメント (SCM) 市場の売上高は、2006 年の 51 億ドルから 17.6%増の 60 億ドルとなった。メーカー別シェアは、① SAP (22.4%)、② Oracle (16.0%)、③ JDA Software (3.9%)、④ Ariba (2.7%)、⑤ Manhattan Associates (2.6%)。(2008/6/11、Gartner)

<通信>

- オーストラリアの 2008 年第 1 四半期の携帯電話の出荷台数は 202 万台で、その内、コンバージェンス機器は 57 万台。2008 年の出荷台数成長率は、前年比 7.4%増になる見込み。GPS 搭載の携帯電話が人気の Nokia のシェアは、51.9%で、2 四半期連続で 50%以上を占めている。Apple の 3G 携帯電話は、2012 年までにコンバージェンス機器市場の 7.38%を占める見込み。(2008/6/11、IDC)